令和7年度 胃がん検診(胃内視鏡検査)のお知らせ

1. 胃内視鏡検査とは

口または鼻から内視鏡を入れ、直接胃の内部を観察する検査です。

2. 対象者

- 51歳 (S49年4月2日生～S50年4月1日生)
- 53歳 (S47年4月2日生～S48年4月1日生)
- 55歳 (S45年4月2日生～S46年4月1日生)
- 57歳 (S43年4月2日生～S44年4月1日生)
- 59歳 (S41年4月2日生～S42年4月1日生)

3. 自己負担金

2,000円

4. 実施時期(予定)

令和7年7月～12月

5. 申込方法

5月30日(金)までにお住まいの地域の健康増進センターへお電話いただくか、スマート申請でお申込みください。後日、受診券および協力医療機関名簿等を郵送いたします。

大仙市スマート申請

URL:<https://ttzk.graffer.jp/city-daisen/smart-apply/apply-procedure/4240209858141114306>

6. 注意事項

胃がん検診は、胃エックス線検査(バリウム検査)・胃内視鏡検査いずれか1回の受診になります。誤って両方受診した場合、一方の料金は費用助成分も含めお支払いいただきます。

種類	胃エックス線検査(バリウム検査)	胃内視鏡検査
受診方法	検診車による集団検診	県内協力医療機関での個別検診
自己負担金	無料(※)	2,000円
受診の流れ	別紙「集団健診(検診)日程表」を確認し日時を予約の上、受診ください。受診前に必ず健診ガイドを確認ください。	申込者へ後日郵送される「受診券」および「協力医療機関名簿等」に、受診の流れを記載した書類を同封します。確認の上、受診をお願いします。

※胃がん検診(胃エックス線検査)は通常、自己負担1,500円での受診ですが、今年度51歳、53歳、55歳、57歳、59歳になられる方は**無料**で受診できます。

次の項目にあてはまる方は、胃内視鏡検査を受けることができません

- ① インフォームド・コンセントや同意書の取得ができない方
- ② 妊娠中の方
- ③ 疾患の種類にかかわらず、入院中の方
- ④ 消化性潰瘍などの胃疾患で受療中の方
- ⑤ 胃全摘術後の方

※インフォームド・コンセントとは医師による説明を理解し、同意したうえで検査や治療を受けることです。

胃内視鏡検査の禁忌

- 咽頭、鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- 呼吸不全のある方
- 急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- 明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- 収縮期血圧が極めて高い方
高血圧治療中の場合、検査直前に血圧を測り、受検の可否を判断いたします
降圧剤処置後に胃内視鏡検査を行うことは可能ですが、急激に血圧を降下させることは
リスクを伴います
- 全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される方

【問い合わせ・申込先】

大仙市健康福祉部

健康増進センター(健康福祉会館内)	担当地域【大曲】	☎0187-62-1015
健康増進センター西部(西仙北庁舎内)	担当地域【神岡・西仙北・協和・南外】	☎0187-75-0476
健康増進センター東部(中仙庁舎内)	担当地域【中仙・仙北・太田】	☎0187-56-7211